

## 1～4 市長対話会 質問・意見まとめ

※本内容は、対話会で出された意見・感想を要約したものであり、すべての意見を網羅したものではありません。

### 【学校の規模・適正配置・統合について】

- ・未来に向けた学校の配置最適化は、何を最も基本において考えているか。
- ・小松市の子供が少なくなり、クラスも減っているのはわかっていたが、マンモス校も減ってきているとは知らず驚いた。
- ・学校の統合は段階的にしていくのがよいのではないか。
- ・最適化は絶対必要。今後さらに少子高齢化が進むので、その事も見据えて考える必要がある。まちづくりもセットで考えるべき。
- ・小学校の配置はどうしていくのか。中学校の配置は今のままでいいのか。
- ・子供の減少で学校の配置最適化はやむを得ないと思うが、母校が無くなるのは寂しい。
- ・校下(校区)が広がることで、校下公民館とのつながりが薄くなるのではないか。
- ・小・中学校の再配置、統合は必要だと思うが、跡地利用も含めて検討してほしい。
- ・学校の数は足りていれば、質の高い教育をする余裕が生まれるはず。最適化＝足し合わせによる学校数削減と判断するのは早計ではないか。
- ・第一小学校は改築済みであり、芦城中、丸内中も改築済みである中で、最適化を行うに際し、これら行われてきた事業との整合性をどうとっていくのか。
- ・第一小の人口が多くこれらもかわらないと思うので、第一中学校を作ってはどうか？大切な友人と丸内中と芦城中に分かれるなど、不登校の要因もあるのでは？
- ・小松市内(中心部)の学校の統廃合はとてもむずかしい要素がたくさん含まれていると考える。なぜならこの地域では「校下」という概念と言葉が未だ強く定着しており、文化そのものが進んでいるから。地域の方々に支えている小・中学校というイメージが強く、線引きを変えると様々な不満が出る恐れがある。
- ・校区を廃止し、自由に学校(市内どこからでも通学可能な)を選択させる制度を設ける。
- ・学校の再編は、地域の再編にもつながる。安易な再編により、地域コミュニティが崩壊しないよう配慮が必要。
- ・今の学校(小・中)のままでいいのではないか。無理に統合する必要はない。
- ・いろいろな意見もあるかと思うが、子供のことを一番に考えて、学校の配置最適化を英断してもよいのではないか。
- ・自分の子どもはあと数年で卒業で、今変化が無いなら関係なく思ってしまうし、情報も少ないと思う。

### 【学級人数・教育環境について】

- ・ある中学校の現状として、1年次は35人学級で6～7クラスだった生徒たちが、2年次は40人学級で5クラスになり、パンパンの状況で学校生活を送っている。

- ・不登校には様々な要因があるが、40 人学級で人間関係に苦慮していることが一因で登校できない生徒もいる。
- ・一刻も早く、すべての学年で 35 人学級の実現を願っている。
- ・教員不足、質の低下が懸念されるが、どのような対策が必要と考えるか。
- ・クラス人数を適正にするための配置見直しは必要。
- ・最近の 1 クラス人数は 35 人？ 30 人が良い(教えやすい)。

#### 【通学・スクールバスについて】

- ・スクールバスの増設について、学校の配置最適化とスクールバスの有無は必須の関係だと思う。
- ・通学にバスを利用すればよいと思う。小松大学の学生を増やせば、住民の為の学校(塾)等にあって、大学への進学バスを利用してはどうか。
- ・統合して遠くなるなら、バス等は必ず必要となる。地域の足(コミュニティバス)等との兼ね合いも含めて検討を。

#### 【跡地利用・防災等について】

- ・学校は防災上の避難所になっており、なくすと代替施設が必要になる。
- ・老朽化した校舎、エレベーターのない学校など、誰一人取り残さない教育を進めていくために改善をしていく検討をしてほしい。

#### 【その他・学校教育全般】

- ・学校教育に危機感があります。部活動の地域移行、定期テストの廃止、宿題の廃止、平均学力の急激な低下など、質の高い学びから遠のいているのではないかと心配である。
- ・また、高校の統合はしないのか？
- ・ICT の観点から、統合しても施設は残し、オンライン教育などを活用したらいかがか。
- ・県内に市町村の学校の学習方法の情報も知りたい。
- ・安宅中・板津中はなぜできたのか？
- ・公立大学に附属中もしくは附属小はできないのか？
- ・小松市立高校の必要性(多様性)、費用対効果は？
- ・小松大学の若者の地元の定着はどうか。
- ・不登校の生徒への対応、フリースクールの設置などはどう考えているか。
- ・学校が統合される中で、放課後児童クラブを充実してほしい。
- ・外国人労働者やその家族が増えている中で、多文化共生教育、日本語教育の体制はどうなっているか。
- ・先生の質を上げる努力をお願いしたい(公立大学等との連携)。